

OWタイプハンドルスイッチ（右側）

<Parts No. 71-1012> 1997～ ZRX1100/1200 国内モデル・ライト常時点灯用

1994～97 ZRX400 ライト常時点灯用

この度は、PMCオリジナルOWタイプハンドルスイッチのお買い上げ誠に有難う御座います。

取り付け作業を行う前に必ず、本取り付け説明書と、同梱のコーションラベルをお読み下さい。

注意；作業を始める前に、安全の為、必ずバッテリーを取り外し、作業の支障となる車輛部品（燃料タンクなど）を、あらかじめ取り外して下さい。

注意；道路運送車輛の保安基準により、『平成10年4月1日以降メーカー製作車輛、および平成9年10月1日以降の形式指定車輛は、原動機が作動している場合、常にライトが点灯している構造でなければならない』と定められております。本製品を公道にてご使用になる場合、ヘッドライトONの状態にし、切り替えレバーを取り外して下さい。取り外していない場合は法令違反になります。

①スタンダードの右側ハンドルスイッチを取り外し、OWスイッチをハンドルに取り付けて下さい。

注意；本製品には回り止めストッパーが付いておりません。装着時にスイッチが動く場合にはハンドルバーヘゴムシートなどを巻きつけてご使用下さい。

②OWスイッチの6Pコネクタを、車輛ハーネスの6Pコネクタに接続して下さい。

③シート下にある、ヒューズボックスの8Pコネクタを取り外し、付属の延長コードの8Pコネクタを割り込ませて接続して下さい。

④リヤブレーキスイッチの配線を行います。右側サイドカバーを取り外して下さい。

⑤リヤマスターシリンダーカップ付近に2Pコネクタがあります。ヒューズボックスの8Pコネクタから出ている2Pコネクタを割り込ませて接続して下さい。

⑥OWスイッチの3Pコネクタと、延長コードの3Pコネクタを接続して下さい。

⑦緑／黄色コードと茶色コードをフロントストップランプスイッチに接続して下さい。

⑧パッシングの電源コードを接続します。

《左側ハンドルスイッチがスタンダードの場合》

左側ハンドルスイッチの9Pカプラー（スイッチ側）にある茶色コードを切断し、ハンドルスイッチ側の茶色コードと、右側OWハンドルスイッチの3Pカプラーの黄色コード（丸ギボシメス付き）へ、付属の分岐タップを使用して接続して下さい。切断した茶色コードのメインハーネス側は、必ず絶縁処理を施して下さい。

《左側ハンドルスイッチがOWタイプの場合》

左側ハンドルスイッチの黄／赤色コード（丸ギボシメス付き）を右側OWハンドルスイッチの3Pカプラーの黄色コード（丸ギボシメス付き）へ接続して下さい。

⑨バッテリーや、取り外した車輛部品を元通り戻し、OWスイッチの作動に異常が無いことを確認して下さい。